

環境ボランティアプランの達成状況

日東電工は1993年に「日東電工における環境保護活動計画(環境ボランティアプラン)」を策定し、環境保全活動を推進するための具体的な行動指針としています。

現在は、設定している2005年、2010年度の目標値を達成するために各事業所・事業部で活動を続けています。

2004年度の達成状況 (日東電工単体)

「再資源化率」は98.6%と2003年度から継続して目標を達成しました。「エネルギー原単位」は445ℓ/百万円と2005年度目標を前倒して達成しました。「産廃原価比率」「有機溶剤排出量」に関しては、2005年度目標達成に向けて

着実に取り組みを進めています。

また、グループ&グローバルでの環境保全活動のために、「第2回環境安全グローバル会議」を開催しました。2003年度より1社多い6ヶ国8社の海外グループ会社が参加しました。

2004年度環境ボランティアプランの達成状況 (日東電工単体)

項目		目標	2004年度実績	掲載頁
産業廃棄物削減	再資源化率	2005年度目標 2003年度以降2005年度まで98%以上	98.6% 全社トータルで目標値を達成	P22
	産廃原価比率	2005年度目標 2005年度に12% (2000年度比5ポイント減)	12.3% 2005年度目標達成の目途がついた	
地球温暖化防止	エネルギー原単位	2005年度目標 2005年度までに460ℓ/百万円 (1990年度比20%向上) 2010年度目標 2010年度までに430ℓ/百万円 (1990年度比25%向上)	445ℓ/百万円 2005年度目標を前倒して達成	P23
大気汚染防止 (有機溶剤大気排出量削減)	有機溶剤大気排出量	2005年度目標 2005年度までに1,200t/年以下 2010年度目標 2010年度までに960t/年以下	1,240t/年 2005年度目標達成の目途がついた	P24
環境保護のための国際規格 (ISO14001)取得推進を継続		国内の製造拠点はISO14001の運用による環境管理の改善を継続し、海外の製造拠点もISO14001の導入(認証取得と継続)を進める	・国内事業所全7拠点 ・国内グループ会社全8社 ・海外グループ会社8社 でISO14001認証取得済み 2005年度に日東電工上海松江・台湾日東電工で認証取得を計画	P19
海外事業活動支援 (環境配慮のグループ&グローバル展開)		経団連が「地球環境憲章」に示した「海外事業展開における10の環境配慮事項」を基本に、国内対応と同レベルの環境保全を行う	・2004年11月 第2回環境安全グローバル会議を開催 国内グループ会社7社 海外グループ会社6ヶ国8社が参加 2005年度も環境安全のグローバルな情報共有のため、開催予定	P11 P12